

[illegible]

	産業と資源 1 産業構造と地域構造 2 農業の立地と形態 農林水産業 1 農業の立地と形態 2 グローバル化と農業地域の変容 3 日本の農林水産業			環境問題とその分布の特 徴について、スケールの大小や南北問題との関わりをふまえて考察する。産業の変遷過程、それに伴う産業の高度化とその社会的背景について理解する。
	資源・エネルギー問題 1 化石燃料への依存と国家間の対立 2 再生可能エネルギーへ 工業の立地と工業地域の変容 1 工業の立地と工業地域 2 繊維・鉄鋼・石油化学 3 工業の知識集約化	第 3 回 (5/30)		グラフを用いて、化石燃料の大量消費に伴い生じる資源の枯渇や環境問題、石油戦略に関わる国際政治の動向について考察する。 グラフを用いて、地球の持続可能性という観点から望ましいエネルギー 政策の実現へ向けた取り組みについて、多面的・多角的に考察する また、工業の立地条件が複数の類型に区分できること、立地条件が時代とともに変化する背景や要因、もたらされる課題について理解する。
	交通・通信 1 交通の発達 2 情報通信技術の発達 貿易の経済連携 1 貿易の自由化と経済連携 2 現代貿易の課題 観光 1 観光の発達の地理的展開 2 さまざまな観光 人口 1 世界の人口分布と人口増加 2 人口ピラミッド 3 人口移動の変容と今日の姿	第 4 回 (6/15)		移動手段の発展が時間 距離の短縮につながり、グローバル化を促したこと その一端を担う陸上・水上両交通の特徴について理解する。 また、自由貿易が促進された背景やそれに伴いもたらされた世界規模での経済連携拡大の状況について理解する。 観光産業発達の背景と動向その地理的展開の特徴について、多面的・多角的に理解させる。 主題図やグラフを用い て、世界の人口分布の特徴とその背景をふまえた上で、地球規模での人口 増加の変遷とその要因、今後の予測について考察する。
	人口問題 1 発展途上国の人口問題 2 先進国の人口問題 村落・都市 1 村落の機能と形態 2 都市の機能と都市システム 生活文化の地域性 1 文化と環境	第 5 回 (6/30)	第 2 回	グラフ、写真 を用いて、発展途上国が 抱える人口問題の特徴と その背景・要因もたらされる影響についての理解をふまえ、問題解決へ 向けての国際協力のあり方について提案します。 航空写真や地形図を用いて、村落の機能と立地要因、形態の特徴や成立条件についての理解をする。文化についての定義 の理解をふまえ、世界諸地域における文化の形成過程と変容過程について、多面的・多角的に考察する。
	民族・言語・宗教 1 世界の民族と言語 2 世界の宗教 民族問題	第 6 回 (7/15)		民族についての定義の理解をふまえ、言語や国家との相互関係について、多面的・多角的に理解し、世界の宗教分布の特徴とその形成過程についての理解も深める。

	1 世界の多様な民族問題 2 紛争と難民 現代世界の地域区分 1 地域区分の意義 2 地域の考察方法			世界各地で生じている民族問題の背景について、国家や宗教との関わりから考察する。 さまざまな指標によって地域を区分することの意義について理解する。また、世界の諸地域の地域的 特色をとらえるための地誌的な考察方法について理解していく。
	東アジア 1 中国の改革開放と急速に進む工業化 2 中国の農業・農村の近代化と都市化 3 環境問題などの課題 4 経済成長により広がる中国の影響力 東南アジア 1 東南アジアの多様な文化 2 東南アジアの地域性と農業 3 ASEAN の政治と経済発展 南アジア 1 グローバル化と南アジアの経済発展 2 大都市の形成と格差の問題 3 インドの人口増加と農村の変化	第 7 回 (7/30)	第 3 回	改革開放政策に伴って急速に進む中国の工業化とそれによる影響について理解する。改革開放政策に伴いもたらされた中国の農業の近代化とその動向、都市化の現状とそれに伴い生じる諸問題について、具体的事例をもとに学ぶ。 加えて東南アジアの文化の多様性や共通性について言 語、宗教を切り口に理解する。 南アジアにおける経済 自由化や産業開発、工業化の進展について、グローバル化に伴う経済発展 との関わりから理解しそれぞれの地域の違いを学ぶ。
	西アジアと中央アジア 1 交易の歴史と人々の生活 2 乾燥地に適応した生活文化と宗教 北アフリカとサハラ以南アフリカ 1 多様な文化の成り立ち 2 アフリカの発展と新たな課題 ヨーロッパ 1 ヨーロッパ統合の流れ 2 ヨーロッパの農 業とその変容 3 ヨーロッパの産 業とその変容 4 EU の拡大と地域格差 ロシア 1 多様な民族と宗教 2 ポスト社会主義 時代の暮らし 3 周辺国との産業・資源をめぐる関係の変化 アングロアメリカ 1 アングロアメリカの農業 2 多民族社会がかかえる問題	第 8 回 (8/30)		シルクロードにおける交易を中心に発展していった西アジアと中央アジ アの歴史的経緯を ふまえ、両地域における人々の生活の特徴について、農業を軸に理解する。 北アフリカとサハラ以南アフリカの共通点と相違点について歴史、生業と文化を指標に理解する。ヨーロッパにおける農業の多様性と現状についての理解をふまえ、EU の共通農業政策の特徴とそれがもたらした課題と見直しの動きについて認識を深め、産業もサービス経済化を指標に理解する。EU の東方拡大の背景 とそれによりもたらされ ている課題について理解 し、地域格差の問題について認識を深める。 ○ロシア国内の多様な民 族、宗教についての認識をふまえ、国内における民族問題や周辺諸国との間に抱える領土問題について理解する。 アングロアメリカの自然環境の多様性とそれによって形成される農業地帯の特色について理解し、多文化社会の形成過程も理解する。。
	オセアニア 1 多文化共生の課題 2 オセアニアの資源と産業 3 オセアニアと他地域との結び付き	第 9 回 (9/30)		オーストラリアとニュージーランドの多文化社会の形成過程について、先住民民族、ヨーロッパ移 民アジア系移民との関わりから理解する。

持続可能な国土像の探究 1 日本の地域構造 2 日本の国土政策 持続可能な国土像の探究 1 課題と仮説の設定 2 仮説の検証と考察さらなる探究へ	提出期限 (11/28) ※最終締め切り (1/15)	日本の地域構造の歴史 的変遷について理解するとともに、現代の地域構造の特徴によって生じている地理的諸課題について認識を深める。また、日本の国土政策の歴史 的変遷について理解するとともに、今後の国土づくりのあり方について、 国内における地理的諸課題の現状をふまえて模索する。 日本が抱える地理的諸 課題の解決と持続可能な 国土形成の方策の探究に 向けて、課題探究のプロセスを理解します。
---	--	---

2 評価の観点

知識・技能	テストの結果で評価します。
思考・判断・表現	レポートの最終問題で評価します。
主体的に学習に取り組む態度	スクーリング時に取り組む姿勢や、成果物で判断します。 ※メディア視聴の成果もこの観点で評価します。

3 評価の方法

上記の観点に基づき、年度末に 5 段階で評定を出します。 【知識・技能】 テスト結果 (7 割) 【思考・判断・表現】 レポート最終問題(2 割) 【主体的な態度】 スクーリングの時の成果物 (1 割)

4 担当者からのメッセージ

スクーリングへの出席（取り組む姿勢）、レポートの提出（レポートの内容）、試験結果を総合的に判断し、評価します。 面接指導だけで教科書の全範囲を解説することは難しく、説明のスピードも速くなります。教科書を読み、各回の範囲を予習し、レポートをできるだけ完成させた上で面接指導にのぞむことを推奨します。分からないところは、教科担任に聞いてみるのも良いです。
